

関係各位

共同研究室運営委員会委員長 森田 隆
担当: 検校 (3958)

日頃より、共同研究室の運営にご協力いただきありがとうございます。本年度も大型機器申請を開始いたしますが、申請に際しまして、抱き合わせ等で、以下の機器のご検討をいただきたく、共同研究室において 耐用年数を越えている機器及び更新が必要と思われる機器をお知らせいたします。参考にさせていただければ幸いです。よろしくお願ひ致します。

機器更新希望リスト 注) 金額は税込みの見積り額

優先順位	更新希望機器	現有機器 (年度) (設置場所)	機器の状況
1	自動ガラス封入装置 SGC-400-D サクラファインテックジャパン	プレパレート自動封入器 RCM-3650-V 明星電機 (H10 年度) (13F)	現有機器廃盤の為、消耗品供給が不能になっている。依頼業務に必須のため、緊急性が高い。
2	プレートリーダー (モノクロメータ) Enspire Perkin Elmer	マルチプレートリーダー ARVO SX (H10 年度) (16F)	納入より 16 年が経過し本体も PC も経年劣化してきている。装置の一部機能は故障により使用不可能、非常に使用頻度の高い機器であるが、代替機器は存在しない。
3	凍結超薄切片作製システム ・ウルトラカット UC7i ・凍結切削システム FC7 LEICA	ウルトラマイクロトーム ULTRACUT UCT (H10 年度) (1F)	常温のウルトラマイクロトームが 2 台あるが、凍結超薄切片作製には対応していない。 1 台が動作不安定で修理が必要。
4	凍結切片作製装置 クリオスター NX50H マイクロエッジ・インストルメント	クリオスタット MICROM HM560E (H17 年度) (13F)	経年劣化のため故障・トラブルが多発している。
5	自動細胞解析装置 BD Accuri C6 (2 レーザー4 カラー) 日本 BD	自動細胞解析装置 FACS Calibur HG 日本 BD (1 レーザー3 カラー) (H10 年度) (15F)	PC・本体の経年劣化が激しい。接続プリンター・MO が入手不可。後継の LSR II も 13 年目に入り、こちらも経年トラブルが多発しているため。

その他 更新が望まれる大型機器

大型更新希望機器	現有機器 (年度) (設置場所)	機器の状況
高速液体クロマトグラフ付 飛行時間質量分析システム ・ACQUITY UPLC Hclass ・XevoG2-S TOF Waters	HPLC イオントラップ型 MS ・Alliance2690 ・LCQ CLASSIC (H10 年度) (1F)	経年劣化のため、検出器感度が低下している。 メーカーサポートの期間が終了し、修理が困難な状況。
レーザーマイクロダイゼクシ ョンシステム PALM MicroBeam カールツァイス	レーザーマイクロダイゼクシ ョンシステム LM200 TAKARA (H12 年度) (13F)	故障 (レーザー入手不可のため修理不可能)